

事業所名

ピュアフレンズ

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

5月

1日

法人（事業所）理念		まいにちの「できた！」が未来をつくる ～自立と成長を実感できる居場所へ～						
支援方針		集団の活動を中心としており、みんなで楽しめるような活動を行っています。 遊びの中で、楽しみながら日常に必要な力（コミュニケーション、自発性、社会性、感覚統合など）の成長のサポートをします。						
営業時間		平日 11時 学校休業日 10時	0分から	18時 17時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人 支 援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に応じた身辺自立（荷物の管理、衣類の更衣、排泄の管理など）が出来るようになるよう支援を行います。 ・生活のリズムの安定のための、自宅での様子の確認、食事や入浴のチェックを行います。 ・手洗い、消毒などの日常動作のスキルアップができるよう支援します。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・五感に刺激を与えられるような活動（運動、トランポリン、粘土、調理、工作など）を行い、発達に合わせた取り組みを行います。 ・資格でも児童にわかりやすく伝えられるように、イラストなどによる資格支援を行っています。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・SSTを通して、他者の気持ちの理解や自分の気持ちなど、目に見えないものに対する認知などが出来るよう働きかけます。 ・タイムスケジュールの掲示による、時間への意識や見通しが持てるように支援します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活の中での関わりの中での、異年齢との接し方などを身に付けていけるように働きかけます。 ・自分の思いや考えを言語化できるよう、文字起こししたり、職員が介入しながら相手に伝えたりする機会を設けています。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活を行うことで、異年齢の児童との関わる機会を提供しています。 ・タイムスケジュールによる、時間を守る感覚などを日常的に意識できるようにしています。 ・生活や活動の中でルールを設け、ルールを守る意識づけを支援しています。 						
家族支援		送迎時や連絡帳で日々の子どもの様子、支援の報告を行います。 子どもの支援における相談をいつでもできるように、面談などの機会も設けています。			移行支援		新しい事業所の利用や中学、高校卒業後の進路などについて、各関係機関（相談支援事業所、就労支援施設など）と連携し、支援を行える体制を整え支援します。	
地域支援・地域連携		お出かけイベントなどで、地域施設の利用や交流の機会を提供しています。			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・日々のミーティングによる支援の振り返り。 ・月に1度の研修の実施。 ・自立支援協議会参加による、他事業所との交流。情報共有。 	
主な行事等		誕生日会、季節行事（進級パーティー、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会など）、お出かけ、おやつ作り（毎週水曜はスペシャルおやつデー）、SST プール遊び						